

The Debugging Evolution

# Eclipse

KMC

PARTNERはデバッグ環境を創造する

PARTNERとEclipseが強固に連携し、  
今、PARTNER-JetはIDEに進化する

# PARTNER-*Jet*



Eclipseは、オープンソースの統合開発環境(IDE)で、Java開発者を中心に普及しています。誰でも無償で入手・変更・再配布できるため、組み込みソフトウェア開発においても、開発ツールの「共通プラットフォーム」として注目されています

## 世界標準「Eclipse」と PARTNERがつくる 最強の統合開発環境

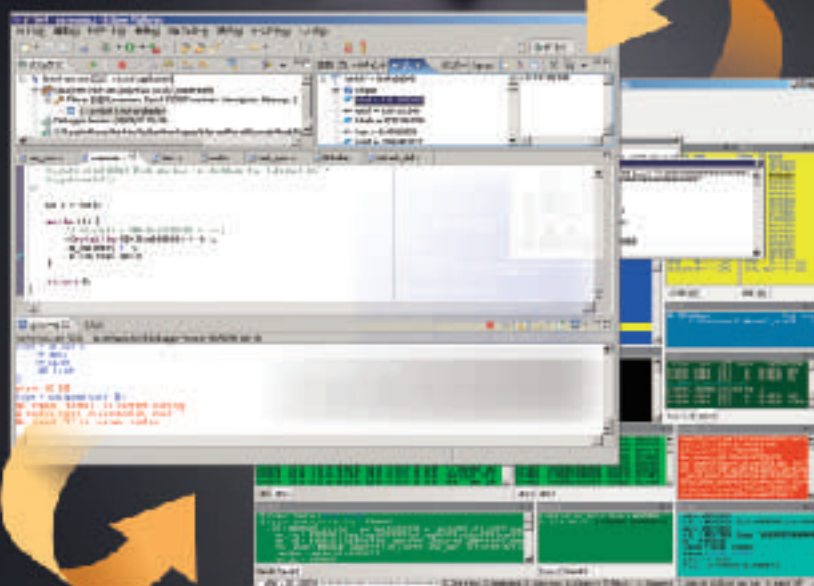
Eclipseのデバッグ機能と、デバッグソフトPARTNERをいつでも切り替えることができ、PARTNER-JetのICEとしての機能をシームレスに使うことができます。

### Eclipse導入のメリット

- デバッグまで同一の画面上で開発が可能
- Makefile が不要
- 大規模チーム開発に対応
- 充実した機能の搭載
- 取得が容易
- オープンソースで全世界に普及

対応バージョン： Eclipse3.3/CDT4.0  
Eclipse3.2/CDT3.2

対応CPU： ARM, MIPS, SH



京都マイクロコンピュータ株式会社

<http://www.kmckk.co.jp/>

## EclipseのIDE機能をフルに使用

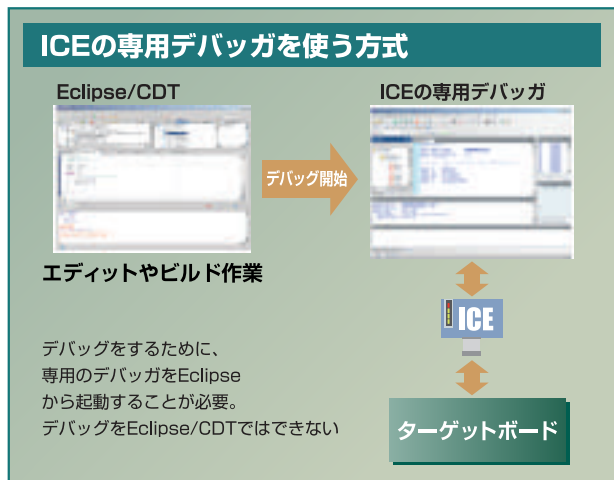
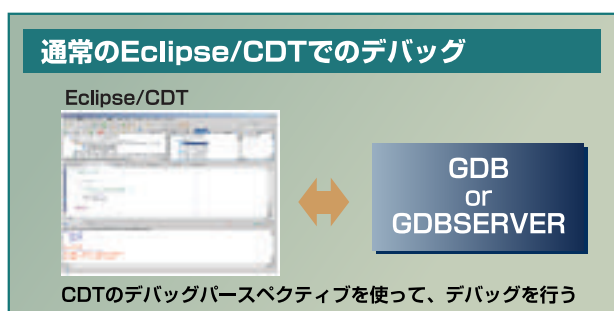
Eclipseは、初心者にも馴染みやすいGUIベースの統合開発環境です。Eclipse で、プロジェクト管理、ソフトウェア設計、ソースコード編集、ビルド、デバッグなど開発にかかわるすべての作業が行えます。また、オープンソースで、情報も豊富であり、導入も容易です。Eclipseの統合開発環境でも高機能JTAGICE PARTNER-Jet により、さらに強力なデバッグ機能を実現します。デバッガソフトPARTNERにより、軽快・快適なデバッグを実現できます。

### Eclipseだけでエディットやビルドからデバッグまで可能

Eclipse対応と言われている、多くの組み込み開発用ツールでは、専用デバッガをEclipseから別に起動してデバッグを行う方式が採用される場合が多く、この場合には「エディットとビルドはEclipse」、「デバッグには専用デバッガ」ということになり、IDEとして完結していません。PARTNERのEclipseプラグインでは、Eclipse/CDTのデバッグパースペクティブから直接デバッグができるので、エディット・ビルド・デバッグの作業をIDEの中で完結して行えます。もちろん、Eclipse/CDTでデバッグしている時に、専用デバッガ「PARTNER」を起動し、より細かなデバッグを行うことができます。

### GCC以外のコンパイラにも対応

Eclipse/CDTの標準環境でエディット、ビルド、デバッグまで行う時、CDTはgdbとの通信を前提としてデバッガが作成されているため、結果的にgccコンパイラを用いた場合にしかデバッグができません。PARTNER-JetのEclipseプラグインでは、CDTから直接PARTNERデバッガ(非GUIモード)をコントロールします。PARTNERデバッガはgccだけでなく、ARM RealViewコンパイラ、SuperH C/C++コンパイラなどを取り扱えるので、gcc以外の場合でもEclipseIDEでエディット、ビルド、デバッグを完結して行うことができます。



## Eclipse Plug-in for PARTNER-Jet

Eclipse Plug-in for PARTNER-Jetを利用するためには、PARTNER-Jet年間保守サービスが必須です。プラグインは弊社サポートWEBからダウンロードできます。適応する PARTNER-Jetのバージョンは、サポートWEBもしくはプラグイン付属のドキュメントでご確認ください。Eclipse 本体とCDTに関しては、利用される方ご自身で入手し、インストールしてください。現在は Eclipse3.2/CDT3.2もしくは Eclipse3.3/CDT4.0に対応しています。対応バージョンは変更されることもあります。サポート WEBもしくはプラグイン付属のドキュメントでご確認ください。本プラグインは、適応する Eclipse/CDT が動作可能な 32bit Windowsパソコンで動作します。本プラグインでは、PARTNER-Jetの Linuxデバッグ機能、Windows CEデバッグ機能、マルチコアデバッグ機能について、現在はサポートしておりません。

※記載の社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。記載内容は予告なしに変更する場合があります。



## 京都マイクロコンピュータ株式会社

本社:〒610-1104 京都市西京区大枝中山町2-44 Tel.075-335-1050 Fax.075-335-1051  
 東京オフィス:〒105-0004 東京都港区新橋2-14-4 Rビル5F Tel.03-5157-4530 Fax.03-5157-4531